

社会科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて

【社会的な思考・判断・表現】  
社会的事象に関する自分の考えをもつ。

	生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な改善策	手だての実施時期	成果検証（2月）
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識・技能が定着していない。</li> <li>総括単元テストで記述問題を苦手とする生徒が多い。</li> <li>資料の読み取りを苦手とする生徒がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎週単元テストを行い、学習習慣を身につけさせ、基礎的・基本的な知識・技能を定着させる。</li> <li>因果関係を考えさせる授業を展開し、考えを述べさせる。復習を充実させ基礎基本の定着を図る。</li> <li>複数の資料を提示し、読み取る授業を展開し、話し合い、発表させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎週</li> <li>毎月</li> <li>毎月</li> </ul>	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識・技能が定着していない。</li> <li>社会的事象に関して、興味・関心が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎時間、家庭学習として復習プリントを出し、授業の振り返りをさせる。</li> <li>定期的に小テストを行い、基礎的・基本的な知識・技能が定着を図る。</li> <li>毎時間、ITCを活用し、グラフや写真などの資料を提示したり、新聞記事を利用し、身近な例や時事的な内容を取り上げたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎時間</li> <li>毎月</li> <li>毎時間</li> </ul>	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会的事象について、自分で考え、発表することを苦手とする生徒が多い。</li> <li>資料の読み取り、分析を苦手とする生徒が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ活動を取り入れた授業を行い、意見交換をさせる。その後、自分の考えを振り返らせる。</li> <li>複数の資料を提示し、分析する授業を各単元に1つ以上盛り込み、考えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月</li> <li>毎月</li> </ul>	

■主体的・対話的で深い学びに関連して  
1年 課題提示の工夫、グループ活動の充実  
2年 課題提示の工夫、グループ活動の充実  
3年 課題提示の工夫、グループ活動の充実

■小中一貫教育共通プログラムに関連して  
1年 授業中心の振り返りと宿題の提示  
2年 授業中心の振り返りと宿題の提示  
3年 授業中心の振り返りと宿題の提示